

# 2025年3月期 第3四半期 決算説明会

---

2025年2月6日

富士フイルム ホールディングス株式会社

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

## 2025年3月期 第3四半期

### 1 | 決算ハイライト及びトピックス

富士フイルムホールディングス株式会社 代表取締役社長・CEO **後藤禎一**

### 2 | 連結業績及び事業概況

富士フイルムホールディングス株式会社 取締役・CFO **樋口昌之**

## 2025年3月期

### 3 | 連結業績予想

富士フイルムホールディングス株式会社 取締役・CFO **樋口昌之**

# 2025年3月期 第3四半期 決算ハイライト及びトピックス

01

## 2025年3月期 第3四半期 決算ハイライト

## 2025年3月期 第3四半期(10~12月期)連結業績

(為替レート: 3Q 米ドル=152円 | 対前年 + 4円, ユーロ=163円 | 対前年 + 4円)

過去最高

売上高

8,128 億円

対前年

(↑ +6.0%)

過去最高

営業利益

877 億円

(↑ +10.4%)

過去最高

当社株主帰属  
純利益

712 億円

(↑ +18.3%)

- 売上高は、エレクトロニクス、イメージングの販売好調や為替影響等により過去最高を更新
- 営業利益は、販売好調なエレクトロニクス、イメージングの増益等により、中国向け医療機材の販売減少等で減益となったヘルスケアをカバー、為替影響も寄与し過去最高を更新
- 当社株主帰属純利益は、営業利益増加に加え、為替差益や投資有価証券評価益等、営業外収益の増加が寄与し過去最高益を更新

## 2025年3月期 累計(4~12月期)連結業績

(為替レート: 累計 米ドル=152円 | 対前年 +8円, ユーロ=165円 | 対前年 +9円)

過去最高

売上高

23,275 億円

対前年

(↑ +8.0%)

過去最高

営業利益

2,233 億円

(↑ +9.0%)

過去最高

当社株主帰属  
純利益

1,815 億円

(↑ +4.5%)

- 9ヶ月累計についても、売上高、営業利益、当社株主帰属純利益が、それぞれ過去最高を更新
- 売上高は、エレクトロニクス、イメージングの販売好調や為替影響等により増収
- 営業利益は、エレクトロニクス、イメージングが増益となり、一時費用増加等で減益となったヘルスケアをカバー、為替影響も寄与し増益

## 2025年3月期 第3四半期 決算ハイライト

## 2025年3月期 通期連結業績予想

(為替レート： 通期 米ドル=152円, ユーロ=164円)

過去最高

売上高

31,500 億円

過去最高

営業利益

3,150 億円

過去最高

当社株主帰属  
純利益

2,500 億円

## ポイント

- 〉 前回予想（11/7公表値）を据え置き
  - 〉 売上高、営業利益、当社株主帰属純利益ともに過去最高更新を目指す
  - 〉 年間配当は、15期連続増配となる60円/株を予定
- 
- 〉 成長領域における事業拡大に向けた取り組みを推進 → 決算トピックス

## トピックス：VISION2030フォローアップ 1/2

## 半導体材料-1

2026年度までの3年間で1,700億円を半導体材料事業の設備投資・R&Dに投入、  
グローバルの供給網を強化し、拡大する先端半導体材料需要に応え続ける

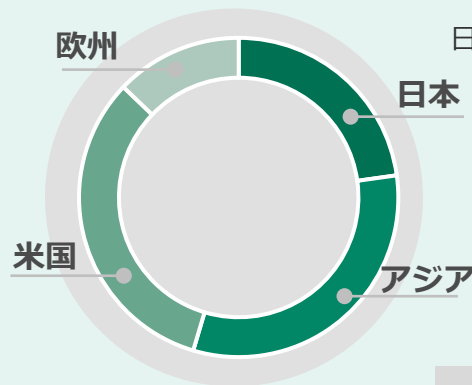
## 成長投資

## 設備投資・R&amp;D費合計

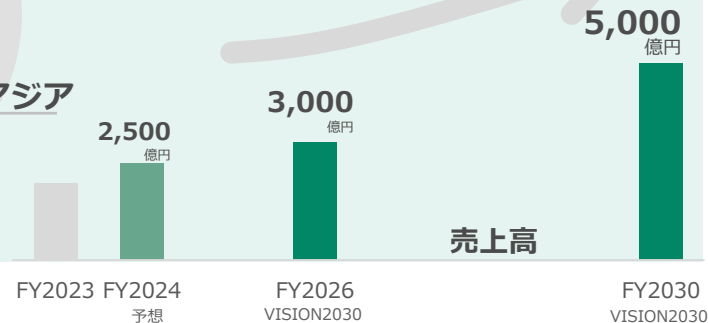


## 地域別 設備投資 FY2024-26

(R&amp;D費除く)



日本・アジア・米国中心に、グローバルで投資  
顧客の近くで、生産拠点を拡充  
「地産・地消・地援」推進



## トピックス：VISION2030フォローアップ 1/2

## 半導体材料-2

先端半導体材料であるCMPスラリー<sup>\*1</sup>の旺盛な需要に応えるべく、熊本拠点の生産能力を増強する他、新たにベルギー拠点に生産設備を導入する

## 熊本・ベルギー拠点のCMPスラリー生産能力増強

CMP用材料<sup>\*2</sup>の需要拡大 | 背景

CAGR<sup>\*3</sup>  
CY2023-27  
約**13%**

先端半導体需要の拡大  
×  
高集積化によるCMP工程数の増加

## グローバルシェア | 成長戦略

CMPスラリー  
**26%**

銅配線用は  
トップシェア<sup>\*4</sup>  
No. 1

- ① グローバルでの生産能力増強
- ② ポストCMPクリーナーとの掛け合わせ
- ③ 後工程用CMP材料の開発・販売

<sup>\*1</sup> CMPスラリー | 半導体表面を均一に平坦化する研磨剤

## CMPスラリーの生産拠点



熊本拠点

2024年1月 生産開始  
2025年1月 増強設備稼働

増強

日本  
熊本

2026年春 生産開始予定<sup>\*5</sup>



ベルギー拠点

欧州初

欧州  
ベルギー

CMPスラリー  
生産拠点数

**6** 拠点  
予定を含む

台湾  
台南

台湾  
新竹

韓国  
天安

米国  
アリゾナ

<sup>\*2</sup> CMPスラリー/ポストCMPクリーナー <sup>\*3</sup> Linx Consulting社レポートより <sup>\*4</sup> 電子デバイス産業新聞調べ

<sup>\*5</sup> フォトリソ周辺材料の増強設備増強も実施

## トピックス：VISION2030フォローアップ 2/2

## メディカルシステム

## 健診サービス事業の新拠点「NURA Global Innovation Center」をインドのケララ州にオープン、医療スタッフ向けトレーニング、遠隔読影機能を有する戦略拠点として、NURAの展開を加速させる

VISION2030  
100 拠点

- ・ 新興国での高品質な健診センター「NURA」を通じて、世界の医療の発展と人々の健康の維持増進に貢献
- ・ これまでインド、モンゴル国、ベトナムで計8拠点を展開、77,000人以上の方が利用（2024年12月時点）
- ・ 当社医療機器や医師診断支援AI技術を活用した生活習慣病検査サービスを提供
- ・ 2025年1月に「NURA」の運営ノウハウを取り入れた健診センターがアラブ首長国連邦にオープン



ケララ州首相とスポーツ大臣らが出席した  
NURA Global Innovation Center 開所式

ケララ州 8th  
2024年12月 Open

## 戦略拠点としての4つの機能



健診

AI技術を活用した生活習慣病検査サービス



トレーニング

今回初

世界のNURAで働く医師・技師・看護師などの専門人材を育成



集中読影

今回初

インド国内の各「NURA」で撮影された医用画像の遠隔読影



AI技術開発

今回初

NURAで撮影した画像を活用した診断支援AI技術の開発\*1

\*1 受診者の同意を得て取得した画像データを、個人が特定されないよう匿名化したうえで、診断支援AI技術の開発のための学習データとして活用



## 2025年3月期 第3四半期 連結業績及び事業概況

02

\* 2025年3月期第2四半期から、本資料における各項目の記載金額は一億円未満を四捨五入して表示する形式に変更したことにより、過去に開示した数値との若干の差異や、内訳とその合計の不一致が生じている場合があります。  
%は、実際の金額を基に算出しています。

## 2025年3月期 第3四半期 業績

(単位：億円)

	3Q					9ヶ月				
	2024年3月期	2025年3月期	対前年度	為替影響	為替影響除く	2024年3月期	2025年3月期	対前年度	為替影響	為替影響除く
売上高	7,669 100.0%	<b>過去最高</b> <b>8,128</b> 100.0%	458 +6.0%	147	311 +4.1%	21,554 100.0%	<b>過去最高</b> <b>23,275</b> 100.0%	1,721 +8.0%	798	923 +4.3%
営業利益	794 10.4%	<b>過去最高</b> <b>877</b> 10.8%	83 +10.4%	22	61 +7.7%	2,049 9.5%	<b>過去最高</b> <b>2,233</b> 9.6%	184 +9.0%	191	-8 -0.4%
税金等調整前純利益	776 10.1%	<b>過去最高</b> <b>968</b> 11.9%	192 +24.7%	110	82 +10.5%	2,297 10.7%	<b>過去最高</b> <b>2,371</b> 10.2%	75 +3.3%	223	-148 -6.5%
当社株主帰属純利益	602 7.8%	<b>過去最高</b> <b>712</b> 8.8%	110 +18.3%	77	33 +5.6%	1,738 8.1%	<b>過去最高</b> <b>1,815</b> 7.8%	78 +4.5%	155	-77 -4.4%
EPS	50.00円	<b>59.14円</b>	9.14円	<その他増減要因 (対前年度)> 営業利益における 原材料価格影響： -27億円 (半導体等の部材価格は含まず)		144.36円	<b>150.75円</b>	6.39円	<その他増減要因 (対前年度)> 営業利益における 原材料価格影響： -90億円 (半導体等の部材価格は含まず)	
為替 ：米ドル	148円	<b>152円</b>	4円安			144円	<b>152円</b>	8円安		
：ユーロ	159円	<b>163円</b>	4円安			156円	<b>165円</b>	9円安		

2025年3月期 第3四半期

## セグメント別 連結売上高 | 営業利益

(単位：億円)

売上高	3Q						9ヶ月					
	2024年 3月期	2025年 3月期	対前年度		為替影響除く		2024年 3月期	2025年 3月期	対前年度		為替影響除く	
ヘルスケア	2,425	2,405	-20	-0.8%	-60	-2.5%	6,907	7,126	219	+3.2%	-52	-0.7%
エレクトロニクス	940	1,084	144	+15.3%	124	+13.2%	2,558	3,262	704	+27.5%	588	+23.0%
ビジネスイノベーション	2,810	2,944	133	+4.7%	92	+3.3%	8,403	8,620	218	+2.6%	-6	-0.1%
イメージング	1,494	1,695	201	+13.4%	156	+10.4%	3,686	4,267	581	+15.8%	393	+10.7%
合計	7,669	8,128	458	+6.0%	311	+4.1%	21,554	23,275	1,721	+8.0%	923	+4.3%

営業利益	3Q						9ヶ月					
	2024年 3月期	2025年 3月期	対前年度		為替影響除く		2024年 3月期	2025年 3月期	対前年度		為替影響除く	
ヘルスケア	184	106	-78	-42.3%	-84	-45.6%	603	328	-274	-45.5%	-327	-54.3%
エレクトロニクス	136	195	59	+43.4%	49	+36.1%	334	591	257	+76.9%	217	+64.8%
ビジネスイノベーション	166	175	9	+5.1%	5	+2.8%	485	428	-58	-11.9%	-84	-17.3%
イメージング	395	488	93	+23.6%	91	+23.0%	890	1,150	260	+29.3%	187	+21.1%
全社/連結調整	-88	-87	0		1		-262	-264	-2		0	
合計	794	877	83	+10.4%	61	+7.7%	2,049	2,233	184	+9.0%	-8	-0.4%

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
また、それに伴いセグメント単位での一体運営が進んだ状態を鑑み、各セグメントの売上高及び営業利益をセグメント間取引消去後の金額に変更しております。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリスタートしています。

2025年3月期 第3四半期(2024年10月～2024年12月)

## セグメント別概況 | ヘルスケア

売上高は、メディカルシステムにおいて中国向け医療機材の販売減少等により減収。営業利益は、メディカルシステムの粗利減やバイオCDMOのテキサス拠点における体制強化費用の計上や、新規大型プラントの稼働開始に伴う固定費の増加等により減益

対前年比  
売上高 ↓-0.8%  
営業利益 ↓-42.3%

## メディカルシステム

売上高 1,626 億円 (対前年 -1.3%)

- 内視鏡は日本・米国・欧州・中国の主要市場で販売が好調に推移するも、中国向け医療機材の販売等が減少し、減収
- 新興国で健診サービスを提供するNURAの新規戦略拠点として、医療スタッフ向けトレーニングや遠隔読影も実施できる「NURA Global Innovation Center」をインドのケララ州に開設

\*決算トピックス参照

## バイオCDMO

\*収益性：27ページ 参照

売上高 513 億円 (対前年 +2.0%)

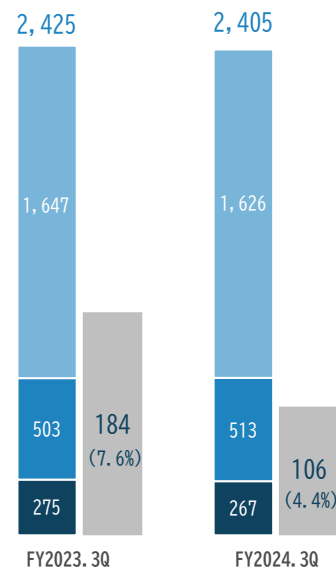
- デンマーク拠点の新規大型プラント（第1次投資）が、2024年11月より稼働を開始
- 米テキサス拠点における商用製造拡大に向けた、品質保証システム強化や、システムアップグレード対応等に伴う稼働調整を実施するも、為替影響や新規大型プラントによる売上も一部寄与し、増収

## LSソリューション

売上高 267 億円 (対前年 -3.1%)

- ライフサイエンスは、大手製薬企業への創薬支援用細胞売上が堅調に推移したものの、培地は依然として市況回復途上にあり、前年並みで着地
- コンシューマーヘルスケアは、サプリメント需要が回復途上のため減収

(億円)



■ | メディカルシステム ■ | 営業利益(率)  
■ | バイオCDMO  
■ | LSソリューション

2025年3月期 第3四半期(2024年10月～2024年12月)

## セグメント別概況 | エレクトロニクス

対前年比  
売上高 営業利益  
↑+15.3% ↑+43.4%

売上高は、半導体材料における生成AI向け等先端半導体材料の需要取り込みの他、AF材料におけるOLED向け材料等の販売好調により、大幅な増収。営業利益は、増収に伴い大幅増益

## 半導体材料

売上高 619 億円 (対前年 +12.6%)

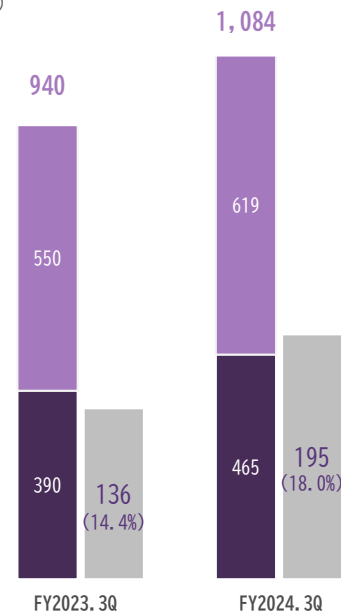
- 生成AI向け等先端半導体材料の需要を取り込み、増収
- 先端半導体材料であるCMPスラリーの旺盛な需要に応えるため、熊本・ベルギーにて生産能力を増強  
\*決算トピックス参照
- 国際展示会“SEMICON Japan 2024”において、多様な製品ラインアップを活かしたワンストップソリューションの強み、ネガ型を中心としたレジスト戦略や後工程戦略等について訴求

## AF材料\*

売上高 465 億円 (対前年 +19.3%)

- スマホやタブレットにおけるOLED採用拡大により、OLED向け反射防止材料等の受注が好調に推移し、増収
- ディスプレイ・半導体等電子部品の市況回復により、圧力測定フィルム「プレスケール」の受注が好調に推移し、増収

(億円)



■ 半導体材料  
■ AF材料 ■ 営業利益(率)

\* ディスプレイ材料、その他エレクトロニクス材料を「AF材料」へ統合して表示しています。

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリセットしています。

2025年3月期 第3四半期(2024年10月～2024年12月)

## セグメント別概況 | ビジネスイノベーション

売上高は、ビジネスソリューションにおけるDX関連ソリューション等の販売増加や、オフィスソリューションにおける国内・欧米向けの複合機販売増加等により増収。  
営業利益は、増収に伴う粗利増等により増益

対前年比  
売上高 営業利益  
↑+4.7% ↑+5.1%

## ビジネスソリューション

売上高 779 億円 (対前年 +8.8%)

- DX関連ソリューションの販売や自治体向けサービスの売上が増加したこと等により、増収
- 2025年2月に、基幹システム販売・導入支援事業の更なる拡大に向けパシフィックビジネスコンサルティング社の買収を完了。国内でMicrosoft Dynamics 365を提供する事業者の中でトップクラスの販売・導入支援体制を構築し、中堅・中小企業向け基幹システム販売・導入支援の事業基盤をさらに強化

## オフィスソリューション

売上高 1,305 億円 (対前年 +1.8%)

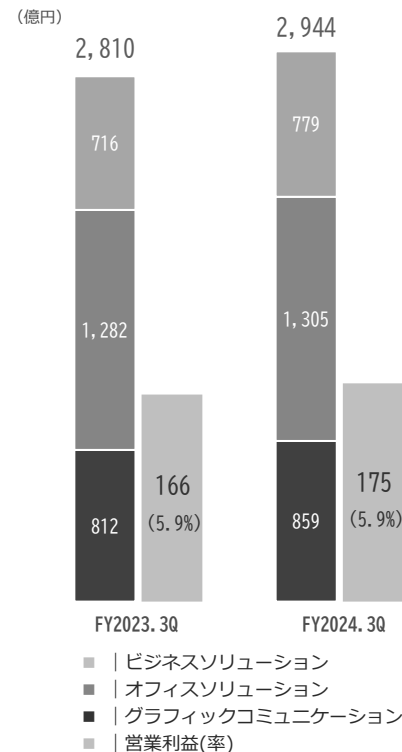
- 中国の景気減速によるアジアパシフィック地域の売上減影響があるも、国内・欧米向けの複合機販売の増加等により、増収
- 2025年1月に、コニカミノルタ株式会社との合併会社「グローバルプロキアメントパートナーズ株式会社」を設立し、原材料及び部材調達の連携を通して、事業基盤の強化を推進

## グラフィックコミュニケーション\*

売上高 859 億円 (対前年 +5.8%)

- 欧米向けデジタルプリンターの販売増、セラミック市場向けのインクジェットヘッド販売増等により、増収
- 2025年1月に、戦略商品と位置付ける、1パス5色印刷を可能にしたミドルレンジモデルのプロダクションプリンター「Revoria Press EC2100S」「Revoria Press SC285S」を発売。コンパクトなマシンサイズで高品質・高速印刷を実現

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリスタートしています。



2025年3月期 第3四半期(2024年10月～2024年12月)

## セグメント別概況 | イメージング

対前年比

売上高

営業利益

↑+13.4%

↑+23.6%

## インスタントフォトシステムやデジタルカメラの販売が好調に推移し、大幅な増収・増益

## コンシューマーイメージング

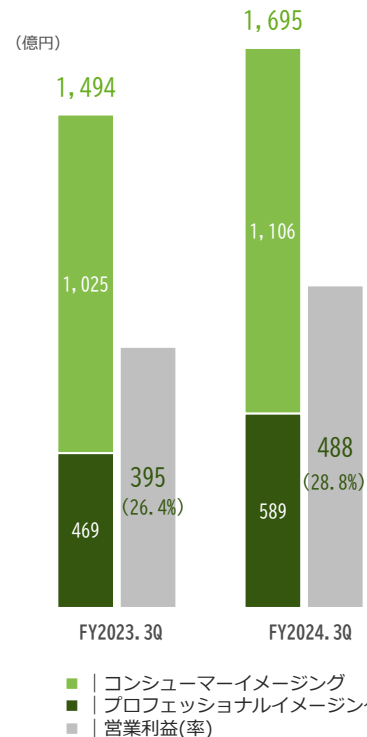
売上高 **1,106** 億円 (対前年 +7.9%)

- インスタントフォトシステム、instaxの販売が好調に推移し、増収
- 「instax mini 12」に加え、7月発売のワイドフォーマットカメラ「instax WIDE 400」や「Link3」等、高付加価値新製品の販売好調が寄与
- instaxシリーズ最多の撮影エフェクトを搭載する最上位モデル「instax WIDE Evo」を本日(2月6日)発売

## プロフェッショナルイメージング

売上高 **589** 億円 (対前年 +25.6%)

- デジタルカメラは、中国等で販売が伸長。昨年発売の4機種「X100VI」「GFX100S II」「X-T50」「X-M5」の販売が好調で、増収
- ラージフォーマットセンサーによる、階調豊かで立体感のある映像表現が可能な映像制作用カメラ「FUJIFILM GFX ETERNA」を開発、2025年中の発売を予定



2025年3月期 第3四半期  
連結貸借対照表

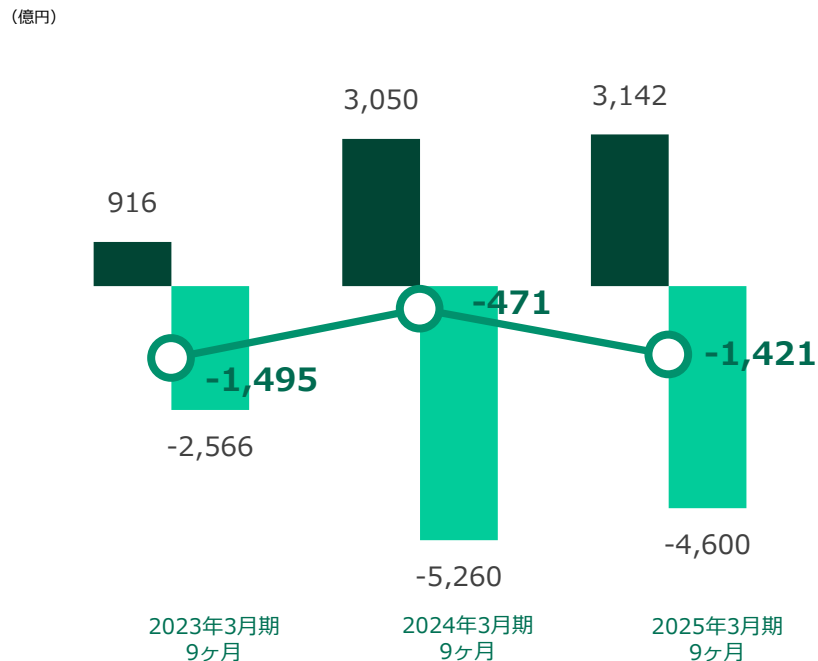
(単位：億円)									
	2023年 3月期末	2024年 3月期末	25年3月期 12月末	対2024年 3月期末		2023年 3月期末	2024年 3月期末	25年3月期 12月末	対2024年 3月期末
現金及び現金同等物	2,686	1,797	2,162	365	長短社債及び借入金	3,762	5,028	7,455	2,427
受取債権	6,331	6,966	6,815	-150	支払債務	3,204	3,465	3,931	466
棚卸資産	5,673	5,478	6,157	679	その他流動・固定負債	6,498	7,608	7,435	-173
その他流動資産	1,621	1,505	1,658	153	<b>負債計</b>	<b>13,464</b>	<b>16,101</b>	<b>18,821</b>	<b>2,720</b>
<b>流動資産計</b>	<b>16,311</b>	<b>15,746</b>	<b>16,793</b>	<b>1,046</b>	株主資本計	27,631	31,692	33,926	2,233
有形固定資産	9,761	13,957	17,393	3,436	非支配持分	248	41	42	1
営業権	8,583	9,538	9,766	228	<b>純資産計</b>	<b>27,879</b>	<b>31,733</b>	<b>33,968</b>	<b>2,235</b>
その他固定資産	6,688	8,593	8,838	245	<b>負債・純資産合計</b>	<b>41,343</b>	<b>47,835</b>	<b>52,789</b>	<b>4,955</b>
<b>固定資産計</b>	<b>25,032</b>	<b>32,088</b>	<b>35,997</b>	<b>3,908</b>	(単位：円)				
<b>資産合計</b>	<b>41,343</b>	<b>47,835</b>	<b>52,789</b>	<b>4,955</b>	期末日 為替レート	2023年 3月期末	2024年 3月期末	25年3月期 12月末	対2024年 3月期末
					米ドル	134	151	158	7円安
					ユーロ	146	163	165	2円安



2025年3月期 第3四半期 (2024年4月～2024年12月)

## 連結キャッシュ・フロー

- キャッシュ・イン
- キャッシュ・アウト
- 事業買収除く調整フリー・キャッシュ・フロー



(単位：億円)

	2023年3月期 9ヶ月	2024年3月期 9ヶ月	2025年3月期 9ヶ月
<b>当期純利益</b>	<b>1,549</b>	<b>1,730</b>	<b>1,822</b>
減価償却費	1,067	1,101	1,179
営業債権等の増(-)減(+)	-692	317	851
棚卸資産の増(-)減(+)	-1,083	-66	-566
営業債務等の増(+)-減(-)	43	-63	405
運転資本の増(-)減(+)	-1,733	188	690
その他	32	31	-548
<b>キャッシュ・イン</b>	<b>916</b>	<b>3,050</b>	<b>3,142</b>
設備投資(有形固定資産)	-1,858	-3,061	-4,006
設備投資(ソフト、レンタル資産他)	-554	-460	-557
事業の買収	-154	-1,739	-37
<b>キャッシュ・アウト</b>	<b>-2,566</b>	<b>-5,260</b>	<b>-4,600</b>
<b>調整フリー・キャッシュ・フロー(FCF)</b>	<b>-1,650</b>	<b>-2,210</b>	<b>-1,458</b>
<b>事業買収を除く調整FCF*</b>	<b>-1,495</b>	<b>-471</b>	<b>-1,421</b>

\*調整フリー・キャッシュ・フローから、事業買収を控除しています。



## 2025年3月期 連結業績予想



03

\* 2025年3月期第2四半期から、本資料における各項目の記載金額は一億円未満を四捨五入して表示する形式に変更したことにより、過去に開示した数値との若干の差異や、内訳とその合計の不一致が生じている場合があります。  
%は、実際の金額を基に算出しています。

## 2025年3月期 通期連結業績予想

(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期 前回予想 (2024/11/7公表値)	2025年3月期 今回予想 (2025/2/6)	対前年度	対前回予想
売上高	29,609 100%	31,500 100%	<b>過去最高</b> 31,500 100%	1,891 +6.4%	-
営業利益	2,767 9.3%	3,150 10.0%	<b>過去最高</b> 3,150 10.0%	383 +13.8%	-
税金等調整前純利益	3,173 10.7%	3,250 10.3%	<b>過去最高</b> 3,250 10.3%	77 +2.4%	-
当社株主帰属純利益	2,435 8.2%	2,500 7.9%	<b>過去最高</b> 2,500 7.9%	65 +2.7%	-
EPS	202.29円	207.50円	*2 <b>207.50円</b>	+5.21円	-
ROE	8.2%	7.8%	<b>7.8%</b>	-0.4pt	-
ROIC	5.6%	5.4%	<b>5.4%</b>	-0.2pt	-
CCC	116日	115日	<b>115日</b>	-1日	-
*1 為替					
: 米ドル	145円	149円	<b>152円</b>	7円安	3円安
: ユーロ	157円	163円	<b>164円</b>	7円安	1円安
銀価格 (/kg)	109,000円	148,000円	<b>148,000円</b>	+39,000円	-

\*1 | 為替レート： 4Q 米ドル=150円 | 対前回+5円， ユーロ=160円 | 対前回±0円  
通期 米ドル=152円 | 対前回+3円， ユーロ=164円 | 対前回+1円

\*2 | EPS(1株当たり当社株主帰属当期純利益)の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年12月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しています。

## セグメント別業績予想

セグメント営業利益予想は、メディカルシステムの販売減少やバイオCDMOのコスト増加を見込み、ヘルスケアを引き下げる一方、販売伸長や収益性向上を見込み、イメージング、エレクトロニクスを引き上げ

(単位：億円)

売上高	2024年3月期	2025年3月期 前回予想 (2024/11/7公表値)	2025年3月期 今回予想 (2025/2/6)	対前回予想		為替影響除く	
ヘルスケア	9,751	10,100	10,000	-100	-1.0%	-225	-2.2%
エレクトロニクス	3,584	4,300	4,300	-	-	-55	-1.3%
ビジネスイノベーション	11,578	11,900	11,900	-	-	-65	-0.5%
イメージング	4,697	5,200	5,300	100	1.9%	35	0.7%
合計	29,609	31,500	31,500	-	-	-310	-1.0%

(単位：億円)

営業利益	2024年3月期	2025年3月期 前回予想 (2024/11/7公表値)	2025年3月期 今回予想 (2025/2/6)	対前回予想		為替影響除く	
ヘルスケア	974	1,000	800	-200	-20.0%	-220	-22.0%
エレクトロニクス	463	740	770	30	4.1%	10	1.4%
ビジネスイノベーション	674	680	680	-	-	-5	-0.7%
イメージング	1,020	1,150	1,300	150	13.0%	140	12.2%
全社/連結調整	-364	-420	-400	20	-	20	-
合計	2,767	3,150	3,150	-	-	-55	-1.7%

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
また、それに伴いセグメント単位での一体運営が進んだ状態を鑑み、各セグメントの売上高及び営業利益をセグメント間取引消去後の金額に変更しております。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリステートしています。

## 2025年3月期 第3四半期 決算 参考資料

# 04

\* 2025年3月期第2四半期から、本資料における各項目の記載金額は一億円未満を四捨五入して表示する形式に変更したことにより、過去に開示した数値との若干の差異や、内訳とその合計の不一致が生じている場合があります。  
%は、実際の金額を基に算出しています。

## 3Q | 9ヶ月 業績

(単位：億円)

売上高	3Q						9カ月					
	2024年3月期	2025年3月期	対前年度		為替影響除く		2024年3月期	2025年3月期	対前年度		為替影響除く	
<b>ヘルスケア</b>	<b>2,425</b>	<b>2,405</b>	<b>-20</b>	<b>-0.8%</b>	<b>-60</b>	<b>-2.5%</b>	<b>6,907</b>	<b>7,126</b>	<b>219</b>	<b>+3.2%</b>	<b>-52</b>	<b>-0.7%</b>
メディカルシステム	1,647	1,626	-21	-1.3%	-44	-2.7%	4,694	4,872	178	+3.8%	11	+0.2%
バイオCDMO	503	513	10	+2.0%	-5	-1.0%	1,416	1,465	49	+3.4%	-33	-2.4%
LSソリューション	275	267	-9	-3.1%	-11	-4.1%	797	789	-8	-1.0%	-29	-3.6%
<b>エレクトロニクス</b>	<b>940</b>	<b>1,084</b>	<b>144</b>	<b>+15.3%</b>	<b>124</b>	<b>+13.2%</b>	<b>2,558</b>	<b>3,262</b>	<b>704</b>	<b>+27.5%</b>	<b>588</b>	<b>+23.0%</b>
半導体材料	550	619	69	+12.6%	55	+10.0%	1,385	1,873	487	+35.2%	396	+28.6%
AF材料	390	465	75	+19.3%	69	+17.6%	1,173	1,390	217	+18.5%	192	+16.3%
<b>ビジネスイノベーション</b>	<b>2,810</b>	<b>2,944</b>	<b>133</b>	<b>+4.7%</b>	<b>92</b>	<b>+3.3%</b>	<b>8,403</b>	<b>8,620</b>	<b>218</b>	<b>+2.6%</b>	<b>-6</b>	<b>-0.1%</b>
ビジネスソリューション	716	779	63	+8.8%	56	+7.9%	2,160	2,298	138	+6.4%	96	+4.5%
オフィスソリューション	1,282	1,305	23	+1.8%	5	+0.4%	3,853	3,791	-62	-1.6%	-150	-3.9%
グラフィックコミュニケーション	812	859	47	+5.8%	31	+3.8%	2,389	2,531	142	+5.9%	47	+2.0%
<b>イメージング</b>	<b>1,494</b>	<b>1,695</b>	<b>201</b>	<b>+13.4%</b>	<b>156</b>	<b>+10.4%</b>	<b>3,686</b>	<b>4,267</b>	<b>581</b>	<b>+15.8%</b>	<b>393</b>	<b>+10.7%</b>
コンシューマーイメージング	1,025	1,106	81	+7.9%	49	+4.7%	2,380	2,628	248	+10.4%	125	+5.2%
プロフェッショナルイメージング	469	589	120	+25.6%	107	+22.8%	1,306	1,639	333	+25.5%	268	+20.5%
売上高合計	7,669	8,128	458	+6.0%	311	+4.1%	21,554	23,275	1,721	+8.0%	923	+4.3%

(単位：億円)

営業利益 【営業利益率】	3Q						9カ月					
	2024年3月期	2025年3月期	対前年度		為替影響除く		2024年3月期	2025年3月期	対前年度		為替影響除く	
<b>ヘルスケア</b>	184	106	-78	-42.3%	-84	-45.6%	603	328	-274	-45.5%	-327	-54.3%
	[7.6%]	[4.4%]					[8.7%]	[4.6%]				
<b>エレクトロニクス</b>	136	195	59	+43.4%	49	+36.1%	334	591	257	+76.9%	217	+64.8%
	[14.4%]	[18.0%]					[13.1%]	[18.1%]				
<b>ビジネスイノベーション</b>	166	175	9	+5.1%	5	+2.8%	485	428	-58	-11.9%	-84	-17.3%
	[5.9%]	[5.9%]					[5.8%]	[5.0%]				
<b>イメージング</b>	395	488	93	+23.6%	91	+23.0%	890	1,150	260	+29.3%	187	+21.1%
	[26.4%]	[28.8%]					[24.1%]	[27.0%]				
全社	-88	-87	0		1		-262	-264	-2		0	
営業利益合計	794	877	83	+10.4%	61	+7.7%	2,049	2,233	184	+9.0%	-8	-0.4%
	[10.4%]	[10.8%]					[9.5%]	[9.6%]				

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリステートしています。

## 四半期別業績推移

(単位：億円)

売上高	2024年3月期				2025年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
<b>ヘルスケア</b>	<b>2,068</b>	<b>2,414</b>	<b>2,425</b>	<b>2,844</b>	<b>2,292</b>	<b>2,429</b>	<b>2,405</b>
メディカルシステム	1,401	1,646	1,647	1,902	1,577	1,669	1,626
バイオCDMO	409	505	503	618	471	481	513
LSソリューション	258	264	275	324	243	279	267
<b>エレクトロニクス</b>	<b>791</b>	<b>827</b>	<b>940</b>	<b>1,026</b>	<b>1,091</b>	<b>1,087</b>	<b>1,084</b>
半導体材料	405	430	550	612	623	630	619
AF材料	386	397	390	414	468	457	465
<b>ビジネスイノベーション</b>	<b>2,696</b>	<b>2,897</b>	<b>2,810</b>	<b>3,175</b>	<b>2,800</b>	<b>2,877</b>	<b>2,944</b>
ビジネスソリューション	684	761	716	857	708	811	779
オフィスソリューション	1,259	1,312	1,282	1,391	1,268	1,218	1,305
グラフィックコミュニケーション	754	824	812	927	825	848	859
<b>イメージング</b>	<b>1,052</b>	<b>1,139</b>	<b>1,494</b>	<b>1,011</b>	<b>1,307</b>	<b>1,265</b>	<b>1,695</b>
コンシューマーイメージング	633	722	1,025	596	746	776	1,106
プロフェッショナルイメージング	420	418	469	415	561	489	589
売上高合計	6,608	7,277	7,669	8,055	7,490	7,657	8,128

(単位：億円)

営業利益	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
ヘルスケア	103	315	184	371	34	188	106	
エレクトロニクス	98	101	136	129	201	195	195	
ビジネスイノベーション	166	153	166	189	144	108	175	
イメージング	234	261	395	131	325	337	488	
全社	-78	-96	-88	-102	-82	-94	-87	
営業利益合計	522	733	794	718	622	734	877	
為替レート(期中平均)	ドル	138	145	148	149	156	149	152
	ユーロ	150	157	159	161	168	164	163

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリステートしています。

## 営業利益増減分析(3Q実績 対前年実績)

(単位：億円)

	3Q			オペレー ション等	為替	原材料 価格	(b-a) 一時費用	(a) 2024年 3月期	(b) 2025年 3月期	事業	内容
	2024年 3月期	2025年 3月期	対前年								
ヘルスケア	184	106	-78	-79	6	-14	9	-34	-25		
							20	-20	-	バイオCDMO	棚卸資産評価損
							-20	-	-20	バイオCDMO	商用製造体制強化(米テキサス拠点)
							9	-14	-5	他	その他
エレクトロニクス	136	195	59	48	10	-3	4	-11	-7		
							1	-8	-7	半導体材料	新規買収会社
							3	-3	-	他	その他
* ビジネスイノベーション	166	175	9	24	4	-5	-15	-2	-17		
							-7	-1	-8	グラフィックコミュニケーション	体質強化費用等
							-7	-	-7	グラフィックコミュニケーション	係争費用他
							-1	-1	-2	他	その他
イメージング	395	488	93	74	2	-5	22	-3	19		
							2	-3	-1	イメージング	体質強化費用等
							20	-	20	他	遊休資産売却
全社/連結調整	-88	-87	0	1	-	-	-	-	-		
合計	794	877	83	68	22	-27	20	-50	-30		
為替レート	米ドル	148円	152円	4円安			銀		-21		
	ユーロ	159円	163円	4円安			アルミ		-8		
							他(燃料等)		2		

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリステートしています。



## 2025年3月期 通期連結業績予想

## 事業別売上高

(単位:億円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 前回予想(2024/11/7)	2025年3月期 今回予想(2025/2/6)	対前年度		対前回予想	
<b>ヘルスケア</b>	<b>9,751</b>	<b>10,100</b>	<b>10,000</b>	<b>249</b>	<b>+2.6%</b>	<b>-100</b>	<b>-1.0%</b>
メディカルシステム	6,596	6,900	6,800	204	+3.1%	-100	-1.4%
バイオCDMO	2,034	2,000	2,000	-34	-1.7%	-	-
LSソリューション	1,121	1,200	1,200	79	+7.1%	-	-
<b>エレクトロニクス</b>	<b>3,584</b>	<b>4,300</b>	<b>4,300</b>	<b>716</b>	<b>+20.0%</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
半導体材料	1,997	2,500	2,500	503	+25.2%	-	-
* AF材料	1,587	1,800	1,800	213	+13.4%	-	-
<b>ビジネスイノベーション</b>	<b>11,578</b>	<b>11,900</b>	<b>11,900</b>	<b>323</b>	<b>+2.8%</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
ビジネスソリューション	3,018	3,300	3,300	282	+9.4%	-	-
オフィスソリューション	5,244	5,200	5,200	-44	-0.8%	-	-
* グラフィックコミュニケーション	3,316	3,400	3,400	84	+2.5%	-	-
<b>イメージング</b>	<b>4,697</b>	<b>5,200</b>	<b>5,300</b>	<b>603</b>	<b>+12.8%</b>	<b>100</b>	<b>+1.9%</b>
コンシューマーイメージング	2,976	3,150	3,200	224	+7.5%	50	+1.6%
プロフェッショナルイメージング	1,721	2,050	2,100	379	+22.0%	50	+2.4%
<b>合計</b>	<b>29,609</b>	<b>31,500</b>	<b>31,500</b>	<b>1,891</b>	<b>+6.4%</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>為替</b>							
米ドル	145円	149円	152円	7円安		3円安	
ユーロ	157円	163円	164円	7円安		1円安	

\* ディスプレイ材料、その他エレクトロニクス材料を「AF材料」へ統合して表示しています。

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更にあわせ、2024年3月期の情報をリステートしています。

## 営業利益増減分析(通期業績予想 対前回業績予想)

(単位：億円)

	前回予想	今回予想	対前回予想	オペレーション等	為替	原材料 価格	(b-a)	(a)	(b)	事業	内容
	2024/11/7	2025/2/6					一時費用	前回予想	今回予想		
ヘルスケア	1,000	800	-200	-220	20	-	-	-155	-155		
							-	-50	-50	バイオCDMO	構造改革費用
							-	-130	-130	バイオCDMO	商用製造体制強化(米テキサス拠点)
							-	-13	-13	メディカルシステム	FHC <sup>2</sup> 国内営業部門統合費用
							-	38	38	他	遊休資産売却他
エレクトロニクス	740	770	30	10	20	-	-	-25	-25		
							-	-30	-30	半導体材料	新規買収会社
							-	-15	-15	AF材料	体質強化費用等
							-	20	20	他	遊休資産売却他
*1ビジネスイノベーション	680	680	-	-10	5	10	-5	-40	-45		
							-5	-20	-25	グラフィックコミュニケーション	体質強化費用等
							-	-25	-25	グラフィックコミュニケーション	係争費用他
							-	-5	-5	オフィスソリューション	ベトナム工場台風影響等
							-	10	10	他	遊休資産売却他
イメージング	1,150	1,300	150	120	10	-	20	5	25		
							-	-15	-15	イメージング他	体質強化費用等
							20	20	40	他	遊休資産売却他
本社/連結調整	-420	-400	20	20	-	-	-	-	-		
合計	3,150	3,150	-	-80	55	10	15	-215	-200		
為替レート	米ドル	149円	152円	3円安	銀	-					
	ユーロ	163円	164円	1円安	アルミ	10					
					他(燃料等)	-					

\*1 グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリステートしています。

\*2 富士フイルムヘルスケア株式会社

## バイオCDMO収益性(3Q実績 対前年実績、通期業績予想 対前年実績)

グローバルな品質保証・レギュラトリー対応強化のためのコスト増や、新規大型プラントの稼働開始に伴う費用増により、3Qの一時費用除く収益性（EBITDAマージン）は、ブレイクイーブン

(単位：億円)

バイオCDMO	3Q			通期		
	2024年 3月期	2025年 3月期	対前年度	2024年 3月期	2025年 3月期 (今回予想 2025/2/6)	対前年度
売上高	503	513	10	2,034	2,000	-34
棚卸資産評価減				-50		50
構造改革費用	-20				-50	-50
米子工場拠点における商用製造体制強化		-20	-20		-130	-130
一時費用合計	-20	-20	0	-50	-180	-130
一時費用除くEBITDAマージン	10%台半ば	ブレイクイーブン	-	10%台半ば	10%台前半	-
内) 大型製造設備	20%台半ば	10%台半ば	-	約30%	20%台後半	-
内) 中小型製造設備	マイナス一桁%	マイナス10%	-	ブレイクイーブン	ブレイクイーブン	-

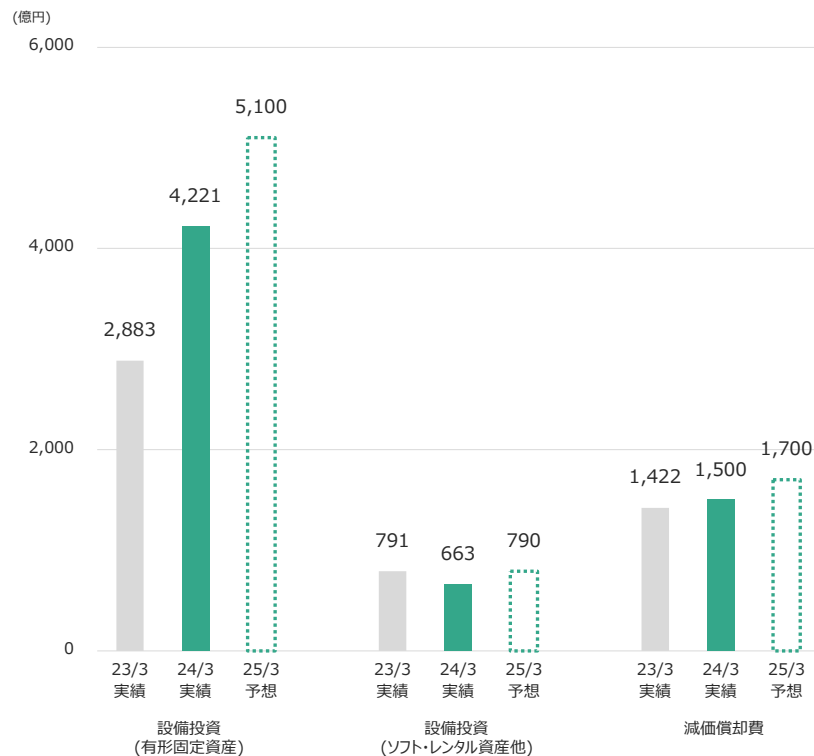
## 国内・海外別連結売上高

(単位：億円)

	2024年3月期 9ヶ月		2025年3月期 9ヶ月		対前年度	
	構成比(%)		構成比(%)			
日本	34.9%	7,512	32.9%	7,656	144	+1.9%
米州	22.1%	4,770	20.9%	4,872	102	+2.1%
欧州	15.4%	3,319	16.9%	3,922	603	+18.2%
内、中国	13.8%	2,973	15.0%	3,492	519	+17.4%
アジア他	27.6%	5,952	29.3%	6,824	872	+14.7%
海外	65.1%	14,042	67.1%	15,619	1,577	+11.2%
合計	100.0%	21,554	100.0%	23,275	1,721	+8.0%

## 設備投資 | 減価償却費

## 設備投資 | 減価償却費

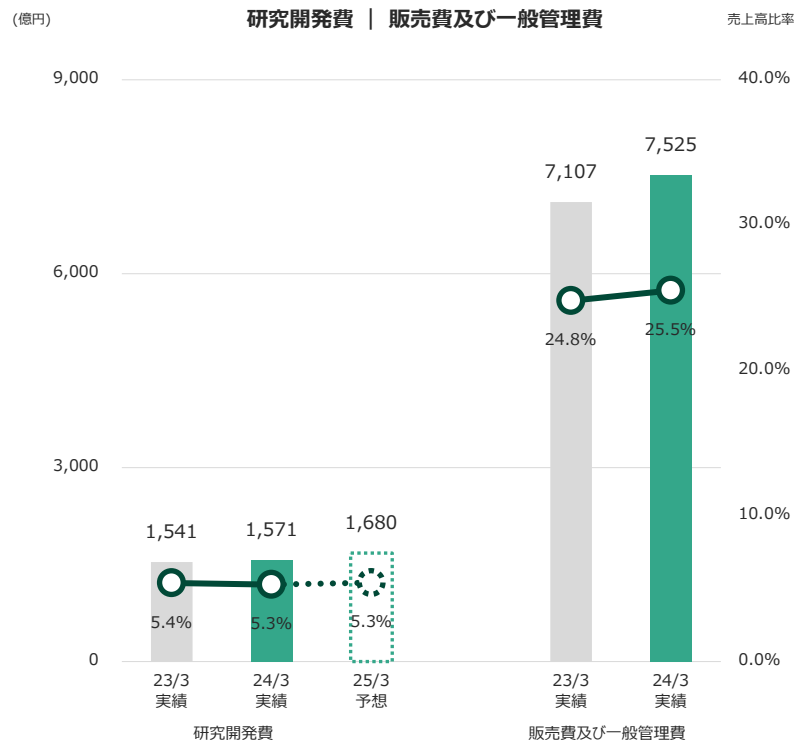


(単位：億円)

年度	3Q		9カ月		通期	
	2024年 3月期	2025年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期 (予想)
ヘルスケア	979	1,125	2,577	3,473	3,473	3,950
エレクトロニクス	108	67	230	252	362	620
ビジネスイノベーション	63	57	180	171	272	330
イメージング	21	39	63	99	101	180
コーポレート	5	4	11	11	13	20
設備投資(有形固定資産)	1,176	1,293	3,061	4,006	4,221	5,100
ヘルスケア	25	37	106	118	142	120
エレクトロニクス	4	4	13	10	20	20
ビジネスイノベーション	120	78	281	357	414	500
イメージング	10	13	30	45	49	70
コーポレート	4	12	30	28	38	80
設備投資(ソフト、レンタル資産他)	163	145	460	557	663	790
ヘルスケア	152	142	419	428	568	630
エレクトロニクス	65	78	179	229	258	330
ビジネスイノベーション	121	131	361	388	483	510
イメージング	39	38	107	113	148	170
コーポレート	7	7	36	21	43	60
減価償却費	384	396	1,101	1,179	1,500	1,700

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリステートしています。

# 研究開発費 | 販売費及び一般管理費



(単位：億円)

	3Q		9カ月		通期	
	2024年 3月期	2025年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期 (予想)
ヘルスケア	135	149	413	450	557	
エレクトロニクス	64	66	198	193	264	
ビジネスイノベーション	136	137	403	410	539	
イメージング	35	34	86	91	111	
コーポレート	23	22	77	71	100	
研究開発費	393	408	1,177	1,215	1,571	1,680
<売上高比>	5.1%	5.0%	5.5%	5.2%	5.3%	5.3%
販売費及び一般管理費	1,977	2,056	5,521	6,110	7,525	
<売上高比>	25.8%	25.3%	25.6%	26.3%	25.5%	

\* グラフィックコミュニケーション事業を「エレクトロニクス(旧マテリアルズ)」セグメントから「ビジネスイノベーション」セグメントに組み替えて表示しています。  
本区分変更に合わせて、2024年3月期の情報をリセットしています。

## 為替 | 原材料 | 人員

## 為替(平均) | 原材料価格(平均)

単位		2024年3月期					2025年3月期				
		1Q	3Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	9ヶ月	通期予想
米ドル	円/ドル	138	145	148	149	145	156	149	152	152	152
ユーロ	円/ユーロ	150	157	159	161	157	168	164	163	165	164
銀	千円/kg	106	110	111	110	109	143	144	155	147	148

## 為替感応度：1円の変動による影響(年間)

最終更新日：2024/4/17

		売上高	営業利益
米ドル	1円あたり	+50 億円	+10 億円
ユーロ	1円あたり	+15 億円	+ 8 億円

## 人員

単位		2023.3末	2023.6末	2023.9末	2023.12末	2024.3末	2024.6末	2024.9末	2024.12末
連結	人	73,878	73,583	72,909	72,950	72,254	72,929	72,989	72,901

## 参考情報

---

### ■ 富士フイルムホールディングス 株主・投資家情報

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors.html>

### ■ 富士フイルムホールディングス 統合報告書

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/integrated-report.html>

### ■ IR資料室

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials.html>

### ■ 富士フイルムグループ事業概要

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/business-overview.html>





富士フイルムグループパーパス

地球上の笑顔の回数を増やしていく。

わたしたちは、多様な「人・知恵・技術」の融合と独創的な発想のもと、  
様々なステークホルダーと共にイノベーションを生み出し、世界をひとつずつ変えていきます。

富士フイルムホールディングス株式会社  
コーポレートコミュニケーション部

<https://holdings.fujifilm.com/ja>

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

**FUJIFILM**  
Value from Innovation